



たまがわ

広報

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
大越力夫
でんわ 川辺 1・39・124
印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷

村のようす

(46.2月1日現在)

世帯数 1,432戸
人口 7,480人
男 3,622人
女 3,858人
面積 46.62km²

春めく

関根 栖泉



阿武隈川にこる流れの猫柳
寒星や浅き林の雲あかく
雲乱る那須のいく峯雪淡し
春めきて深く日のさす簷の反り
約いくど違へて老の風邪重ね
盆梅の膝に日をのせ老ひと日
暮るる日やからる音の凍豆腐
廢液の濁る野川の芹崩えず

交通事故をなくそう

46年度 春の全国交通安全運動実施

一、目的

この運動は、歩行者、運転者、運転者の雇えその他道路交通に関係のあるすべての者に交通安全思想の周知徹底をはかり正しい交通ルールの実践を習慣づけることよって交通事故防止の徹底をはかるものである。

二、実施期間

〔前期〕 四月五日(月) から
四月十日(土) まで
(六日間)
〔後期〕 四月二十六日(月)
から五月一日(土)
まで (六日間)

三、スローガン

〔前期〕 新入学児童、園児を
交通事故から守ろう
〔後期〕 行楽期の交通事故を
なくそう

目 標

こどもと老人の交通事故

新入学児童

みんなが事故から
まもりましょう



防止の徹底 (前期)

- 1 安全施設の総点検
- 2 飛び出し事故の防止
- 3 正しい自転車の乗り方励行
- 4 老人に対する指導と保護
- 5 正しい横断の励行
- 6 運転者の歩行者に対する保護規定の再確認

行楽期の交通事故防止の徹底 (後期)

- 1 飲酒運転の追放
- 2 無謀運転の追放
- 3 踏切事故防止
- 4 職場における安全管理の徹底
- 5 レジャー運転の事故防止

主 唱

福島県
福島県交通対策協議会

推進機関団体

玉川村
玉川村交通対策協議会

非行を防ごう 態度や言葉に注意



最近、少年非行の集団化が問題となつていす。これらの少年が、どのような集団に所属しているかをみますと、地域集団(居住地を中心とした集団)学校集団(学校のクラスメート、先輩、後輩を中心とした集団)に属する非行少年が多く、特に学校集団に属する非行少年の増加がめだつていす。

さらに、これらの集団の中には、窃盗集団、粗暴犯集団、あるいは性的非行を目的とする性的非行集団にわかれていす。地域集団の中にある窃盗集団、粗暴犯集団に属する非行少年の割合は、八五%となつていす。

東南アジアの旅口 溝井 一郎

騒音も静みし宿の窓よりは星空見え
ず東京は不夜城(前夜)
高き建物低き屋並の間より雪をかづける富士は壮厳
神々しく雪にま白き富士はバスの窓より見して清しき
マニラ
サンバギータの匂へる花を吾が首にかけてくれたる娘の顔黒き
苦き娘にかけてもらひし首飾り生花なればことさら匂ふ

かえらざるもの 三輪 貞夫

此の世に再びかえらざるものは 流水
すぎし歲月
去つた青少年時代
こうしたことを考えると 今日が
いや 一時間が
我々の人生前進の上に
再びかえらざる意味において
いかに尊いかを
考えさせられる。

二、言葉づかいが変り
うそが多くなる。
三、服装が変つてくる。
四、持ちものが変つてくる。
五、学校や勤め先からの帰りがおそくなる。
六、外出が多くなる。
七、見知らぬ友だちと交際のあるときは、それとなく調べてみる。

また、学校集団の中にある窃盗集団、粗暴犯集団に属する非行少年の割合は、九五%であつて、窃盗集団、粗暴犯集団が圧倒的に多いのです。このように多くの少年が、身じかな非行集団の中に取りこまれていすことになりす。

したがつて、保護者のかたがた、学校等において、以上の点をよく考慮されるともに、次の事項によく留意され、少年たちの集団非行化を防いでいただきたいと思ひます。

一、態度や顔つきが変つたり、おちつきがなくなる。

ご逝去お悔み申し上げます (二月分の死亡届書から)

部落	死亡者氏名	世帯主名	続柄
川辺	須藤 金司	鉄夫	父
中	双里 正次	主	政博の父
岩法寺	吉田 清	倉藏	宇一の父
佐久間	サタ 倉藏	妻	
大竹	大竹 勇助	良照	父
大竹	大竹 キセ	父	父の叔母
湯沢	湯沢 カク	繁	母

塩沢平子さんに奨励賞

青少年育成国民会議
では毎年全国の青少年から作文や論文を募集しておりまして、昭和四十五年度における作文の部で数多い応募作品の中から、須釜中学校三年生、塩沢平子さんに奨励賞を授けました。

妊娠の届出と 母子手帳

妊娠しましたら、妊娠届出をして、母子手帳の交付を受けなければなりません。

妊娠五カ月になりましたら、医師または助産婦から妊娠証明書をもらつて居住地の役場へ提出し、母子手帳の交付を受けて下さい。

この際胸部のレントゲン診断と血液の梅毒反応の結果が必要ですが、診断の結果がこれ等の診断は母子健康センターで行つておりますので受けておくべきでして置いて下さい。

妊娠しましたら、妊娠届出をして、母子手帳の交付を受けなければなりません。これは母体の健康を守り、お腹の赤ちゃんを保護して安全に立派な赤ちゃんを産み、丈夫に育てていくためにつくられたものですから、必ず規則は守らなければなりません。

この手帳は妊娠中から出産を経て、母親となり、生れた子供が成長して小学校へ入学するまでの母子の健康に関する記録を記しておく記念すべきものですから、大切に保存して置いて下さい。

お誕生おめでとう ごさいます

(二月分の出生届書から)

部落	出生児氏名	世帯主名	続柄
川辺	矢部 治美	忠一	孫
小高	矢吹 春男	政二	孫
首藤	純子	多代	孫
金沢	良司	三知夫	長男
大竹	恵美子	保重	孫の長女
小林	正和	要右衛門	孫
小林	浩子	尚	孫
小林	恵子	彦次	長女

選挙 清く正しく明るい選挙



統一選挙